

ひとりひとりの輝く明日へ

# リリー賞表彰式 & こころの元気+セミナー

(第7回精神障害者自立支援活動賞)

今年度のリリー賞には、54組の個人・団体から応募がありました。自薦・他薦含め、さまざまな活動分野からエントリーしています。選考委員会による審査を踏まえ、今年も2組が表彰されます。昨年度のゲスト審査員は、萩原流行さんでしたが、今年もビッグなおの人が表彰式に登場します。リリー賞受賞者もゲスト審査員も表彰式当日に発表します。ご期待ください。

シンポジウム

# メンタルヘルスと学校教育

中学校でのメンタルヘルス教育実現のために

参加費  
無料!!

お申し込みは  
メール・FAX・ハガキで!

3月11日(金) 2011年 13:00~17:00

東京ステーションコンファレンス

● 定員:200名 ● 参加費:無料

プログラム(詳細は裏面)

12:30 受付開始

13:00 表彰式&受賞者の活動紹介

14:00 「こころの元気+」セミナーメンタルヘルスと学校教育  
~中学校でのメンタルヘルス教育実現のために~

17:00 終了

リリー賞選考委員会

伊藤順一郎(コンボ共同代表/国立精・神経医療研究センター精神保健研究所)、宇田川健(コンボ共同代表)

大島巖(コンボ代表理事/日本社会事業大学教授)、佐藤光源(東北福祉大学大学院教授・元日本精神神経学会理事長)

佐野卓志(リリー賞第6回(前回)受賞者・NPO法人びあ理事長)、高橋清久(財団法人精神・神経科学振興財団理事長)

寺谷隆子(山梨県立大学教授/日本社会事業大学客員教授)、藤野英明(横須賀市議会・議員)

主催 特定非営利活動法人 **地域精神保健福祉機構**  **COmmunity Mental Health & Welfare Bonding Organization**

協賛 日本イーライリリー株式会社

後援 内閣府政策統括官(共生社会政策担当)、厚生労働省、健康日本21推進フォーラム、日本精神保健福祉連盟、全国保健所長会、全国精神保健福祉連絡協議会、日本精神科看護技術協会、日本精神保健福祉士協会、POTA(精神科作業療法士協会)、全国自治体病院協議会精神科特別部会、日本精神神経科診療所協会、全国精神障害者地域生活支援協議会、全国精神障害者就労支援事業所連合会、きょうされん、全国精神保健福祉会連合会、全国精神障害者団体連合会

昨年度、「精神障害者自立支援活動賞（リリー賞）」表彰式に合わせて「障害者」の表記に関するシンポジウムを開催しました。その後、このシンポジウムで提起された「碍」の字に関する論議は、「文化審議会漢字小委員会」をはじめ「障がい者制度改革推進本部」でも大きな議論となりました。今回の常用漢字表の改訂で「碍」は追加されませんでした。しかし、「障害者」と表記する人は日々増えているようです。

NPO法人地域精神保健福祉機構（コンボ）では、こうした社会の仕組みを変えるような問題提起を引き続き行っていこうと考えており、今回は、「中学校でのメンタルヘルス教育」に焦点を当てることにしました。

このことについては、近年急速に関心が高まっており、実際に学校での授業を行っているところもあります。全国各地でさまざまな立場で、さまざまな取り組みがなされています。その中から最も先駆的に取り組まれている方々にお越しいただくことにしました。

学校でのメンタルヘルス教育をどうするか？ これは精神障害者のリハビリとアンチスティグマに大きな影響を与える問題です。

今、最もホットな「学校教育」をめぐる、どんな活動がされているのかを共有し、今後の方向性を確認したいものです。

### プログラム

12:30 受付開始

13:00 表彰式&受賞者の活動紹介

14:00 「こころの元気+」セミナー

メンタルヘルスと学校教育～中学校でのメンタルヘルス教育実現のために～

座長：高橋清久（精神・神経科学振興財団理事長）

佐藤光源（東北福祉大学大学院教授、元・日本精神神経学会理事長）

#### ◆早期支援と学校教育の必要性

25歳位までのこころの病気がある子どもを持つ家族が中心になって家族の支え合いや早期支援と学校教育への啓発活動の必要性を訴える活動を展開。

松永貴久美（尼崎市・こころ・あんしんLight（こあら））

#### ◆都立松沢病院ユースメンタルサポートセンター「WAKABAわかば」の取り組み

こころの不調に悩む若者に早く適切な支援を届けたい。生活の場に出かけて支援する「アウトリーチ」の試み

西田淳志（東京都精神医学総合研究所）

#### ◆「こころの病気を学ぶ授業」プログラム

中学生向けに、統合失調症とうつ病を例とした授業プログラムを開発。2時間分の指導要綱・映像教材・教員用マニュアルを1枚のCDにまとめ関係者に無料で提供。

小嶋美子（日本イーライリリー株式会社）

#### ◆心の病気を学ぶ授業の拡がり

2009年2月に岡山市山山中学校で初の「心の病気を学ぶ授業」を実施。今年度は3コマの事業を展開し、来年度に向け岡山市内の中学での拡大を準備中。

田淵泰子（岡山・万成病院ひまわり寮）

#### ◆中学校におけるメンタルヘルスリテラシー教育

清瀬市や島根県の中学校で全学年・保護者・教師向けのプログラムを実施。中学校を対象にしたニーズ調査や学校教育インストラクターの養成研修も行う。

大島巖（コンボMHL研究会/日本社会事業大学）

#### ◆総括：学校でどう教えるべきか～教科書の変遷から今後のあり方まで～

偏見に満ちた教科書から一転、無記述の時代が30年近く続く現状をどう変えるか？

佐藤光源（東北福祉大学大学院教授、元・日本精神神経学会理事長）

17:00 終了

### お申し込み方法

●メール・FAX・ハガキで、コンボまでお申し込みください。

※申込締切3月5日(土)

メール lilly.seminar@gmail.com

FAX 047-320-3871

ハガキ 下記住所「コンボリリー賞事務局」宛

申込書には、

①氏名 ②郵便番号・住所

③メールアドレス ④電話番号

⑤ご一緒に参加される方のお名前

(複数名で参加される場合)を、必ずご記入ください。

●先着順で「参加券」をお送りします。

●当日「参加券」をご持参ください。当日参加はできません。

### 会場 東京ステーションコンファレンス

JR東京駅八重洲北口改札口より徒歩2分、

東京メトロ東西線大手町駅より徒歩1分

